

体験レポート

和の心 そば打ち体験

そば打ちは奥が深くて楽しいものです

夏の暑さで体が疲れたときには、さっぱりとしたざるそばが食べたくなりませんか。前回、『新・龍河洞』の特集をした際、龍河洞にあるおそば屋さん『石州』さんがそば打ち体験をしているというのを思い出し、早速、予約して行ってきました。

体験スタートは16時。テレビで見た道具が目の前に並んでいき、じわじわと緊張感が高まります。最初に教えられたのは『1.鉢2.伸し3.包丁』という言葉。鉢の中で生地を作り、それを伸して、最後に包丁で切るという工程のことを指しますが、これは工程の順番だけではなく、重要度も表しているとのこと。つまり、いきなり一番大事な生地作りから

スタートです。先生がお手本を見せてくれますが、さすがはプロの手つきで惚れ惚れします。なんとか見よう見まねで生地を作ります。次は、『伸し』。『伸し棒』と呼ばれる長い棒で、先ほど作った生地を伸していきます。先生のお手本を見ると、



生地がまるで生き物のように拡がり、最後にはきれいな正方形になっていきました。早速、自分も生地を伸ばしていくと、先生のフォローもあり、思ったよりきれいに伸すことができましたが、どうしても厚さにばらつきができてしまいました。いよいよ、最後は切る作業です。包丁は普通の料理では絶対に使うことのない『麺切り包丁』。かなり大きく重さがあります。先生が切り始めると思わず「お〜っ」という歓声もれました。正確に刻まれるリズムで、均等に切られた麺が次々と完成していきます。私も緊張しつつ、包丁を握り締め、生地を切り始めます。テンポがなかなか定まりません。ゆっくり慎重に切っているのに不揃いの麺たち。後半は少し慣れてきたものの、完成品は先生のものとは比べるやほり見劣りしてしまいます。

最後は、先生がお手本で打ったそばの実食です。つるつとしたのど越し、鼻腔をくすぐるそば粉の香り。控えめに言っても最高でした。自分が作った麺は持ち帰ることができます。なんと600g（6人前）。持って帰って食べたところ、風味は先生のそばに近いものがありましたが、のど越しが物足りませんでした。ただ、自分の打った世界に一食だけのそばの味はしばらく忘れられそうにありません。

市内には他にもそば打ち体験や、ピザ焼き体験ができる場所もあります。自分で作った料理を食べて、あと少しの暑い時期を乗り切りましょう！（明石）
※要予約、手打ちそば『石州』 ☎51-1055



高知には4月に来ました。香美市はとてもきれいです。親切な日本人に会い、たくさん友達ができました。私の夢は日本で仕事をしたいことです。日本には行きたい所と勉強したいことがあります。チエコ（日本は違うところもたくさんありますが、その違いを感じることが多く、毎日楽しんで



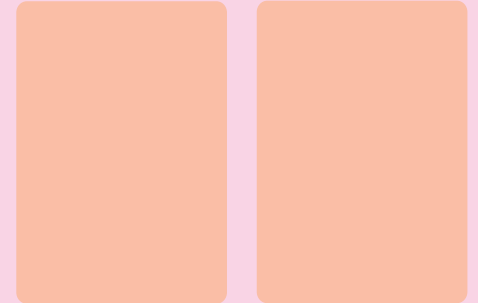
No.148
これからは、パトリックです。チエコ共和国から来ました。フラテツ・クラーロベ（Francesca Clarobé）大学の学生です。高知工科大学への短期留学生です。勉強している科目は経済・マネジメントです。日本語も勉強しています。高知には4月に来ました。香美市はとてもきれいです。親切な日本人に会い、たくさん友達ができました。私の夢は日本で仕事をしたいことです。日本には行きたい所と勉強したいことがあります。チエコ（日本は違うところもたくさんありますが、その違いを感じることが多く、毎日楽しんで



スウモラ・パトリック
チエコ/フラテツ・クラーロベ

おたんじょうび おめでとう

今月満1〜3歳の誕生日を迎えるお子さんを紹介します。



※◎は土佐山田町、●は香北町、○は物部町です。

掲載を希望される方を募集中！
申し込みは誕生月の前月1日まで。
問 総務課 ☎53-3112

◆レインボーコンサート
【日時】10月6日（日）
13時〜15時30分
【場所】高知工科大学大講堂
※入場無料
【出演】
・陸上自衛隊第14音楽隊
・高知工科大学吹奏楽部
・鏡野中学校吹奏楽部
【問い合わせ先】
☎090・5274・3331
（事務局・宮地）

◆土佐塩の道
トレイルランニング
土佐塩の道を多くのランナーが駆け抜けます。コース周辺にお住まいの方のご協力ありがとうございます。ランナーへのご声援もよろしく願います。
【日時】
10月6日（日）※小雨決行
◆歴史と文化の道（25キロ）
物部町・山崎公園
9時30分スタート

市民のひろば

掲示板

☎52・1617（防衛協会）
香美支部長・西山



（山田高校マンガ部）

まちの声

◆5月号の感想
（第109回かみかみクイズ応募から）
『ただいま留学中』をいつも見えています。
今回は中国ハルビンから高知工科大学院に来た方。私の家は山の上で家から出て下を見れば工科大学が見えます。そこで頑張っているのかなと思うとえらいね、頑張り屋さんですね。

◆6月号の感想
（第110回かみかみクイズ応募から）
香美市文芸『風の流れ』毎回楽しみに読んでいます。同級生や知り合いの方の作品が出ていてとても楽しみにしています。

◆『新香美史探訪記』読んでいます。
物部川流域にはいろいろな歴史がたくさんあるんですね。たくさん城跡、産業にまつわる役所など、知らないことがいっぱいでした。雪ヶ峰城などもあったんですね。一度、訪ねてみたいものです。

◆『集いカフェ』などの集いの場は山田地域が多くて香北・物部が少ないように思います。過疎地域のお年寄りにもできるだけ交流の場を作ってあげていただきたいと思っています。